

第4章 前回計画での取組状況

○生きがいきづくり・社会参加

【実施状況】

- ・老人クラブにおいて社会奉仕活動や教養講座・健康活動などが実施され、地域における高齢者の生きがいきづくりや社会参加につながっています。
- ・ルッチ大学※をはじめとする高齢者の学習機会が充実してきています。また、地域では公民館において各種講座が実施され、多様な学習機会が提供されています。
- ・シルバー人材センターを通じて、高齢者の就労支援の拡充に努めています。
- ・多様な交流事業として、保育所での交流会などが開催されています。

※ルッチ大学

米原市のまちづくり市民大学。「個人の学習成果をまちづくりに活かす」をコンセプトに、楽しく学びながら、自らが考え、話し合い、力強く行動ができる人財＝まちづくりリーダー育成を目的として開校。

【主な課題】

- ・老人クラブの活性化（会員数の増加、老人クラブを通じた地域活動への参加促進等）
- ・生涯学習および生涯スポーツへの参加促進、学習成果を地域活動などに還元できる仕組みづくり
- ・シルバー人材センターの会員数の増加
- ・高齢者の交流機会を促進するため、老人クラブや保育所などの様々な機関や組織との連携体制の構築

○健康づくり

【実施状況】

- ・市民の健康づくりの意識向上やきっかけづくりのために、「健康カレッジ」などの総合学習や出前講座を実施しています。
- ・特定健康診査などの各種健（検）診の実施や健康相談、健康教室等を開催し、市民の積極的な健康づくりを促進しています。

【主な課題】

- ・健康づくりの正しい知識を学べる機会、健康意識を高められる機会づくり
- ・各種健（検）診の受診率の向上に向けた取組の推進
- ・市民が自らの健康状態を認識できるような保健指導の充実

○見守り体制

【実施状況】

- ・地域包括支援センターにおいて、高齢者の総合相談窓口として、専門的および継続的な支援を行っています。
- ・「湖北地域連携クリティカルパス※」の活用や「医療と介護の連携手引き」の運用により、医療と介護の連携強化を図っています。
- ・民生委員との情報交換を行い、地域の要援護高齢者への見守りを行っています。

※湖北地域連携クリティカルパス

脳卒中、大腿骨頸部骨折の患者の急性期、回復期、維持期における一貫した治療計画と情報を切れ目なくつないでいくための情報提供書。湖北地域の病院の退院情報が地域のかかりつけ医や施設、地域包括支援センター、介護支援専門員に届けられ、地域から病院に情報が返るシステムとなっている。

【主な課題】

- ・地域包括支援センターが相談窓口という認知度の向上
- ・地域包括支援センターを中心とした、地域の様々な機関や団体とのネットワークづくり

○高齢者の尊厳の配慮

【実施状況】

- ・地域包括支援センターに社会福祉士を1人配置し、高齢者や障がい者に対する相談支援を行っています。
- ・認知症予防の自主グループの取組や認知症サポーター養成事業により、認知症予防に向けた取組が進んでいます。
- ・高齢者の虐待防止対策として、「高齢者虐待防止ネットワーク会議」の開催や「高齢者虐待防止に係るマニュアル」の改定などを行っています。
- ・認知症などにより、判断能力が不十分な方に対しては、成年後見制度の申立て支援を行っています。

【主な課題】

- ・相談窓口の機能強化、専門性の確保
- ・市民や地域に対して、認知症に対する理解促進
- ・高齢者虐待の早期発見および早期対応に向けた連携の仕組みづくり
- ・成年後見制度の利用促進に向けた、制度の周知や相談支援の充実

○災害時支援

【実施状況】

- ・災害時要援護者名簿（自治会提供用）の活用により、自治会と協力した災害時支援を進めています。

【主な課題】

- ・災害時要援護者名簿の登録率の向上
- ・自治会や消防団などの地域の関係機関や団体と連携した支援

○介護保険サービス

【実施状況】

- ・地域密着型サービスとして、認知症高齢者グループホームを1事業所、新たに整備しました。
- ・要介護認定者の増加に伴い、適切な介護サービスの提供を行っています。

【主な課題】

- ・地域密着型サービス等への事業所参入の促進
- ・入所待機者の解消に向けた新たな施設サービスの整備の検討
- ・介護サービスの質の向上に向けた取組の推進

○地域支援事業

【実施状況】

- ・地域包括支援センターが中心となって、介護予防事業の実施や様々な相談支援を行っています。
- ・高齢者の在宅生活を支援するため、緊急通報システム事業などの各種サービスを提供しています。

【主な課題】

- ・二次予防対象者の的確な把握、介護予防事業の参加促進
- ・研修会の実施など、ケアマネジャーの質の向上に向けた取組の推進
- ・各種サービスの情報提供、利用促進

○福祉サービス

【実施状況】

- ・各種福祉サービスの情報提供や利用相談を行い、支援が必要な方に適正なサービス提供を行っています。

【主な課題】

- ・利用ニーズに応じた適正なサービス提供
- ・サービス利用促進に向けた情報提供および相談支援